

高大連携 物理教育セミナー「実験教育」－物理教育について－

このセミナーは、大阪大学大学教育実践センター主催の「高大連携夏期講習（物理）」と大阪大学理学研究科と大阪大学基礎工学研究科主催の「理科と情報数理の教育セミナー」の物理分科が一緒になって、新たに、高校の教師と大学の教員が物理教育について勉強し、議論することによって、高校や大学で教育に活かす目的で開催するものです。

記

日時 ・ プログラム

平成22年12月11日（土） 13：30～17：30

大阪大学 大学教育実践センター（豊中キャンパス）
スチューデントコモンズ 2階 セミナー室

1. 最先端の物理を覗く （13：30～14：30）
「巨大加速器LHCで探る宇宙の始まり」
大阪大学大学院理学研究科 准教授 花垣 和則
2. 「高大連携企画」－高校と大学での実験教育の役割－ （14：30～17：30）
実験教育の役割を高校と大学の現状の報告の後、議論していただきます
(ア) 「文系学生の自然科学教育」(14：30～15：00)
大阪大学大学教育実践センター 教授 窪田 高弘

休憩 （15：00～15：15）

(イ) 「京都の高校、大学におけるILDs授業導入とFMCEテストによる評価」(15：15～16：15)
同志社中学校・高等学校 教諭 山崎 敏昭

(ウ) 「高校物理におけるPC計測システムの活用方法について」(16：15～17：15)
大阪教育大学附属高等学校池田校舎 教諭 筒井 和幸

(エ) 「実験教育についての討論」(17：15～)
3. 懇親会 （18：00～19：30）